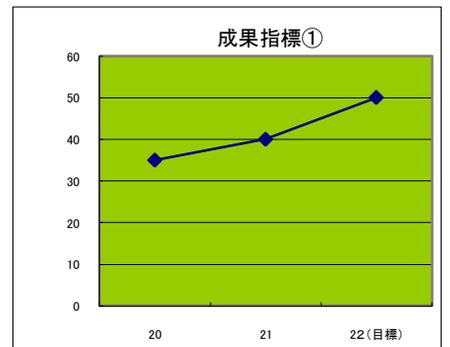
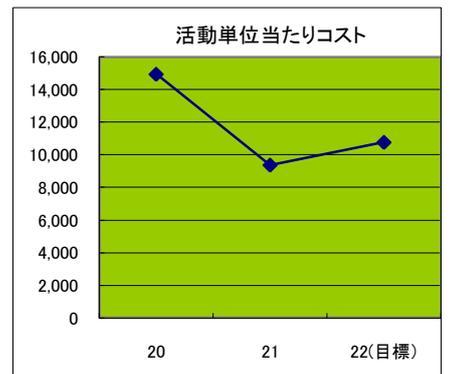


平成 22 年度 事務事業評価シート(平成 21 年度実施事業)

整理番号 保福支19

事務事業名		生きがい情報センター運営事業		予算科目	会計	1	一般会計	
総合基本計画		まちづくりの目標(章)	2		健康で生き生きと暮らせるやさしいまち	款	3	民生費
		施策(節)	4		障害者福祉	項	1	社会福祉費
		施策の方向	(3)		障害者の雇用・就業機会の拡充と障害児の育成環境の充実	目	2	社会福祉事業費
関連する計画等					事業	10	生きがい情報センター運営	
対象(誰を・何を)				作成部署				保健福祉部福祉支援課
障害者及び高齢者				連絡先				072-958-1111 内線 1211
意図(どういう状態にしたいのか)								
IT技術を活用し、障害者及び高齢者の新たな雇用と社会参加を促進する。								
事業の内容								
障害者及び高齢者が、ITを活用したテレワークによる就労をめざすための必要な技術の習得を行い、在宅就労の実現を目指す。また、習得した技術を基礎に障害者等を対象としたパソコン教室等を実施し、障害者等の日常生活の向上を図る。								
利用登録をした会員により自主運営されているが、技術講習・システム運営等の一部業務についてみのりの里に委託している。								
根拠法令等		羽曳野市生きがい情報センター条例、同施行規則						
事業開始時期		<input type="checkbox"/> 昭和 13 年開始 <input type="checkbox"/> 明確にはわからない <input checked="" type="checkbox"/> 平成 <input type="checkbox"/> 市制施行(昭和34年)以前より行っている				終了年度	平成 年度	
事業開始時からの状況変化								
市民や議会の要望								
実施手法		<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 補助金・助成金 <input type="checkbox"/> その他()						
委託先		<input checked="" type="checkbox"/> 市外郭団体委託 名称(みのりの里) <input type="checkbox"/> 民間委託 <input type="checkbox"/> その他		委託内容				技術講習等の運営支援

区分		20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(見込み)
事業費【1】 (千円)		2,238	1,996	2,338
人件費【2】 (千円)		1,425	300	300
職員数	正規職員	0.19 人	0.04 人	0.04 人
	再任用職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	嘱託職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	超過勤務(参考) (時間)	0.00 時間	0.00 時間	0.00 時間
総事業費(【1】+【2】)【A】 (千円)		3,663	2,296	2,638
財源内訳	国費 (千円)	0	0	0
	府費 (千円)	0	0	0
	市債 (千円)	0	0	0
	その他(手数料・使用料等) (千円)	0	0	0
	一般財源 (千円)	3,663	2,296	2,638
活動指標(事業の活動実績)【B】 単位		20年度	21年度	22年度(目標)
① 開所日数	日	245	245	245
②				
③				
活動単位当たりコスト(【A】/【B】①)		14,951 円	9,371 円	10,767 円
市民1人当たりコスト(【A】/人口)		31 円	19 円	22 円



成果指標	指標名	単位	指標設定の考え方	平成20年度		平成21年度		平成22年度	
				目標	実績	目標	実績	目標	実績
①	利用登録者数(式)	人	在宅就労に繋がった障害者及び高齢者数	35	35	40	40	50	
						達成率(%)	100.0%		
②	(式)			目標		目標		目標	
				実績		実績		実績	

市の関与の必要性	市の関与が必要な理由									評価	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	必要性	分析・評価の説明
	法令上の義務	受益者が不特定多数	最低限の生活水準を確保	市民の不安を解消	社会的経済的弱者を対象	民間だけでは負担しきれない	民間だけでは供給不足	市の特色等を市内外へ発信	第三者にも受益がある		
					○			○	○	有	在宅就労をめざす障害者にとって、IT環境の整備は必要な事業である。

視点	分析のためのチェック点	はい	いいえ	該当なし	分析・評価の説明
妥当性	市民ニーズが高い	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	障害者及び高齢者の新たな雇用と社会参加の促進を図るためにも、必要な事業である。
	市民ニーズに比較してサービスの供給過剰となっていない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	社会情勢の変化に対応している	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	他市の水準と比較しても、対象範囲や水準を見直す必要がない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
	国・府の事業と重複していない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業を休止、廃止した場合の影響度が大きい	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	緊急性が認められる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
効率性	単位コストが適切である(経年、他市比較など)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	利用登録した会員による運営が行われている。
	受益者負担の割合は適当である	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
	人員を削減する余地がない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
	事業費を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	簡略化できる方法や手段がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	市の他事業と重複していない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	民間活力(民間委託、NPO、ボランティア、PFIなど)の活用について検討の余地がない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
有効性	上位の施策(目的)が明確である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	障害者、高齢者の雇用・就業の機会を確保するうえで、有効である。
	上位の施策(目的)への貢献度が高い事業である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	成果を向上させる余地がない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	市民の視点にたってサービスが提供されている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
協働性	事業の企画、立案に市民が参加している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	生きがい情報センターの運営を利用者登録した会員の自主運営としており、市民協働が図られている。
	事業の実施に向けて、市民と情報の共有が図られている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
	事業の実施について積極的に市民の意見を反映している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業の実施に市民の参加、協力が得られている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
達成度	成果指標の目標値は適正である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	利用者は増加しているものの、固定化の傾向にある。
	成果指標の実績値は目標値以上である	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
	成果指標は前年度より向上している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

担当部局評価	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡大・充実 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 方法改善 <input type="checkbox"/> 民営化・民間委託 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了					
	評価の理由	<p>生きがい情報センターの運営を利用者登録した会員の自主運営としており、市民協働が図られていることを考慮するとより効率的な運営が現状において図られていることから現状維持が妥当であるものの、利用者が固定化してきており、センターのあり方を含めた事業全体の見直しも必要である。</p>					
	今後に向けて(取組方針、具体的な改善改革案など)	<p>大阪府ITステーションとの連携強化を図りつつ、市民の利用増大に繋がるような施策展開が必要であるが、一方で、国府の補助制度がないなかで、進展が著しい情報機器類の更新にどう対応していくかが課題である。</p>					

行本部評価	総合評価	評価理由・意見
	<input type="checkbox"/> 拡大・充実 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 方法改善 <input type="checkbox"/> 民営化・民間委託 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	